

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令試験問題

下記の問題は一般旅客自動車運送事業に関する記述です。
正しいものには○、誤っているものには×を回答欄に記入して下さい。
また、()内にあてはまる語句を、下のA, B, Cから選んで回答欄に記号で記入して下さい。

1. 他人の需要に応じ、無償で、自動車を使用して旅客を運送する事業は、道路運送法に規定する旅客自動車運送事業に該当する。

道路運送法第2条 回答 (×)
2. 貸切バス事業を営むためには、道路運送法に規定されている一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けなければならない。

道路運送法第4条 回答 (○)
3. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可の更新の申請があった場合において、有効期間の満了の日までにその申請の処分がなされないときは、従前の一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、有効期間の満了後もその処分がなされるまでの間は、なおその効力を有する。

道路運送法第8条 回答 (○)
4. 一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、收受した運賃又は料金の割戻しをすることができる。

道路運送法第10条 回答 (×)
5. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送約款を変更しようとするときは国土交通大臣の認可を受けなければならない。

道路運送法第11条 回答 (○)
6. 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を公示しなければならないが、貸切バス事業者は例外とされている。

道路運送法第12条 回答 (×)
7. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業計画のうち自動車車庫の位置又は収容能力を変更しようとするときは、認可を受けなければならない。

道路運送法第15条 回答 (○)
8. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、事業計画に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。

道路運送法第16条 回答 (○)
9. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、災害の場合その他緊急を要するとき及び一般乗合旅客自動車運送事業者によることが困難な場合において、一時的な需要のために国土交通大臣の許可を受けて地域及び期間を限定して行うときに限り、乗合旅客の運送をすることができる。

道路運送法第21条 回答 (○)
10. 安全統括管理者は事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にある者であれば、要件を備えていない者でも選任することができる。

道路運送法第22条の2 回答 (×)

- 1 1. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、営業所ごとに、運行管理者資格者証の交付を受けている者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。

道路運送法第 2 3 条

回答 (○)

- 1 2. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業を休止しようとするときは、その 30 日前までに届け出なければならない。

道路運送法第 3 8 条

回答 (○)

- 1 3. 国土交通大臣は、必要な限度において道路運送事業者、自家用有償旅客運送者その他自動車を所有し、若しくは使用する者又はこれらの者の組織する団体に、国土交通省令で定める手続きに従い、事業、自家用有償旅客運送の業務又は自動車の所有若しくは使用に関し、報告をさせることができる。

道路運送法第 9 4 条

回答 (○)

- 1 4. 事業用自動車の乗務員の休憩、仮眠又は睡眠のための施設を変更した場合、遅滞なく、届出しなければならない。

道路運送法施行規則第 6 6 条

回答 (○)

- 1 5. 旅客自動車運送事業者は、苦情の申し出を受け付けた場合には、その記録を 3 年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 3 条

回答 (×)

- 1 6. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送を引き受けた場合には、当該運送の申込者の任意により、運送引受書を交付することができる。

旅客自動車運送事業運輸規則第 7 条の 2

回答 (×)

- 1 7. 旅客自動車運送事業者は、乗務しようとする運転者等に対して点呼を行い、事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な指示を与えなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 4 条

回答 (○)

- 1 8. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、業務記録を 3 年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 5 条

回答 (○)

- 1 9. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事した場合は、当該自動車の運行距離等を運行記録計により記録しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 6 条

回答 (○)

- 2 0. 貸切バスの運転者は、乗務中は運行指示書を携行しなければならない。また、運行指示書は運行の終了の日から一年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 8 条の 2

回答 (×)

21. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、営業所に少なくとも営業区域内の道路、地名、著名な建造物、公園、名所及び旧跡並びに鉄道の駅が明示された地図であつて地方運輸局長の指定する規格に適合するものを備えておかなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第29条 回答 (×)

22. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に自動車登録番号を掲示する必要はない。

旅客自動車運送事業運輸規則第42条 回答 (×)

23. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の使用の本拠ごとに、自動車の点検及び清掃のための施設を設けなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第47条 回答 (○)

24. 旅客自動車運送事業者は、運行管理規程を国土交通大臣あて届け出なければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第48条の2 回答 (×)

25. 一般貸切旅客自動車運送事業者は運行管理者を選任した場合に届け出なければならないが、運行管理者を補助する者を選任した場合はこの限りではない。

旅客自動車運送事業運輸規則第68条 回答 (×)

26. 1日の休息期間は、勤務終了後、継続11時間以上与えることを基本とし、継続9時間を下回ってはならない。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (○)

27. 新規登録を受けた自動車について使用者の変更があつたときは、新使用者は、その事由があつた日から15日以内に、国土交通大臣の行う移転登録の申請をしなければならない。

道路運送車両法第13条 回答 (×)

28. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から三十日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。これを変更したときも同様である。

道路運送車両法第52条 回答 (×)

29. 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。

道路運送車両法第66条 回答 (○)

30. 「旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項の規定に基づき旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全にかかわる事項（国土交通省告示第1089号）」において輸送の安全に関する目標及びその達成状況については公表すべき事項として定められていない。

「旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項の規定に基づき旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全にかかわる事項等（国土交通省告示第1337号）」 回答 (×)

31. 一般旅客自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の経営していた一般旅客自動車運送事業を引き続き経営しようとするときは、被相続人の死亡後（ ）日以内に、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

A. 40 B. 50 C. 60

道路運送法第37条

回答 (C)

32. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送引受書の写しを運送終了の日から（ ）年間保存しなければならない。

A. 1 B. 3 C. 5

旅客自動車運送事業運輸規則第7条の2

回答 (B)

33. 旅客自動車運送事業者は、点呼の記録を（ ）間保存しなければならない。

A. 1年 B. 3年 C. 5年

旅客自動車運送事業運輸規則第24条

回答 (B)

34. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、運転者名、乗務の開始及び終了の地点及び日時等のほか、（ ）を運転者等ごとに記録させなければならない。

A. 旅客の氏名 B. 旅客の数 C. 旅客が乗車した区間

旅客自動車運送事業運輸規則第25条

回答 (C)

35. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、その記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において（ ）年間保存しなければならない。

A. 1 B. 3 C. 5

旅客自動車運送事業運輸規則第26条の2

回答 (B)

36. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を（ ）選任しておかななければならない。

A. 常時 B. 必要に応じ C. 需要の繁閑に応じ

旅客自動車運送事業運輸規則第35条

回答 (A)

37. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、（ ）歳以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならない。

A. 60 B. 65 C. 70

旅客自動車運送事業運輸規則第38条

回答 (B)

38. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の（ ）に従わなければならないことが規定されている。

A. 規定 B. 命令 C. 指示

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款

回答 (C)

39. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、貸切バスの（ ）に対して、安全運行の確保のために必要な行程作成や契約上の留意点への理解と十分な配慮を求めることにより、安全をより確実にすることを目的としている。

A. 事業者 B. 運転者 C. 利用者

輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン

回答 (C)

40. バス運転者の1日についての拘束時間は、13時間を以内とし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は、（ ）時間とすること。

A. 14 B. 15 C. 16

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準

回答 (B)

【事業者名： 役職： 氏名： 】